

# 道

2021・3・10

通信 No 1625



ヤブツバキ

緊急事態宣言の再延長にともなう練習再開日延期について

団長 淵 真澄

緊急事態宣言の再延長が発表されました。新規感染者数についてはかなり減少しましたが、病床のひっ迫度に問題があり、まだ宣言解除できるレベルとはいえないようです。3月21日までの2週間の対策の中には「不要不急の外出自粛」が含まれており、私どもの合唱活動についても自粛せざるを得ないと判断しました。3月17日の合唱練習再開は断念しますが、3月21日に宣言解除となり、3月24日が合唱練習再開日になること、期待しましょう。遅れ気味ではありますが、ワクチン接種による集団免疫の実現もすぐそこまで来ております。ここしばらくは我慢、我慢の日々ですね。

こんにちは。アルトの尾下です。

新型コロナが突然やってきて、平和な日常が奪われてから2回目の春が巡ってきました。私は感染対策の基本を守り、ステイホームに徹しています。とは言ってもほぼ毎日のウォーキング（約1H）と犬の散歩は欠かせません（約40分）。

私にとって愛犬（ミニチュアダックス 13才）のタンボちゃんとの時間が一番心が安定し気持ちが豊かになります。その時こそかねてよりICレコーダーに収めていた歌や練習風景を思う存分聴くことができます。そして広い野原（深谷米軍通信隊跡）に行つて声を出して歌います。するとタンボちゃんが私の足元で目を細めて聴いてくれます。たった1人のファンですが。

その散歩のコースには小川があって、鴨が数羽遊んでいるのですが、それを「今日は何羽かな？」と数えるのも楽しみの一つです。「川岸をゆくのはだあれ？ 野鴨が～泳ぐよ～♪」とつい歌いたくなります。するとタンポが私の膝に背伸びして「かあ（母）たん、早く舞台上で歌いたいね」と言っているようです。

思い起こせば、仕事一筋で来た私が60才の定年と同時に「道」に入団、39周年が初舞台でその感動を基にさらに契約社員として12年間仕事を続けてきましたが、今や「道」が生活の中心となっています。「どうぞ、早くコロナが終息して、元の日常が戻りますように。そして「道」の皆様と一緒に歌える日が来ますように」と祈るばかりです。

次はアルトの麻生千昌さんにバトンタッチします。

アルト 尾下映子

《お知らせ》

- ① 3月10日（水）運営委員会、3月17日（水）企画選曲委員会 中止とします。
- ② 3月24日（水）午後6時～ 二部制で合唱練習再開 吉野町市民プラザホール  
小坂先生・二宮先生 楽譜は全部お持ちください。